

- 問1 大日本帝国憲法のもと、衆議院とともに二院制を構成した国の立法機関を何という？
- 問2 下関条約後の遼東半島返還を強く求めた国々の組み合わせを何という？
- 問3 明治政府が近代化を進めるために制定し、不平等条約改正の条件としても重要視された、日本を立憲君主制の国家とする憲法を何という？
- 問4 1895年に日清戦争の講和のために、講和条約が結ばれた場所はどこ？
- 問5 明治時代の貿易において、海外への輸出が特に盛んだった繊維製品の原料となるものを何という？
- 問6 不平等条約の改正を有利に進めるため、政府が欧米風の文化を取り入れる欧化政策の一環として建設した施設を何という？
- 問7 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？
- 問8 不平等条約によって、国が自由に決められなかった「輸入品にかかる税金の割合」のことを何という？
- 問9 19世紀末の中国で、外国勢力を排除しようとした宗教結社を何という？
- 問10 1905年、アメリカの大統領セオドア・ルーズベルトの仲介で、日露戦争を終わらせるために結ばれた条約を何という？
- 問11 小村寿太郎が欧米との交渉に成功し、関税自主権を完全に回復した年はいつ？
- 問12 明治政府が欧米の制度を視察し、不平等条約の改正交渉を行うために派遣した使節団を何という？
- 問13 明治時代、来日して日本美術の価値を再評価し、岡倉天心と共に活動したアメリカ人の美術史家は誰？
- 問14 八幡製鉄所が鉄鉱石の調達先としていた国はどこ？
- 問15 帝国議会における二院制のうち、国民の代表として選挙で選ばれた側の議院を何という？
- 問16 日清戦争後に日本と清の間で結ばれ、日本が遼東半島などの割譲を得た条約を何という？
- 問17 立憲改進黨とともに、自由民権運動を推進した板垣退助が結成した政党を何という？
- 問18 個人の感情や個性を尊重する、与謝野晶子らの文学思潮を何という？
- 問19 大日本帝国憲法のもとで、帝国議会の一部を構成し、皇族や華族などで組織された上院を何という？
- 問20 大日本帝国憲法に基づき開設された、日本の立法機関を何という？
- 問21 岩倉使節団の派遣などが一つのきっかけとなった、不平等条約を改めて対等な関係を目指す外交努力を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 帝国議会	1890年に開設された帝国議会は、皇族や華族からなる貴族院と、公選された議員による衆議院で構成されました。法律の制定や予算の審議を行うのが主な役割でしたが、あくまで天皇を補佐する機関という位置づけでした。
問2	答え ロシア・ドイツ・フランス	特にロシアは南下政策を進めており、日本がこの地を支配することを最も恐れていました。フランスはロシアとの同盟関係から、ドイツは東アジアへの権益拡大の機会を狙って、ロシアと協力して日本に圧力をかけました。
問3	答え 大日本帝国憲法	1889年に発布された大日本帝国憲法は、ドイツ（プロイセン）の憲法を手本にしています。天皇が主権者として統治権を総攬し、議会や内閣の権限を制限する強い君主権が特徴です。
問4	答え 山口県下関	講和会議の場として選ばれたのは山口県下関の春帆楼でした。日本側は伊藤博文と陸奥宗光、清側は李鴻章が全権として出席し、厳しい条件を含む条約に署名しました。
問5	答え 生糸	富岡製糸場をはじめとする機械制工場が次々と建設され、効率的な生糸の生産が行われました。生産された生糸はアメリカなどへ大量に輸出され、日本経済を支える主要な商品となりました。
問6	答え 鹿鳴館	1883年、外務卿である井上馨の主導により、東京の日比谷に「鹿鳴館」が建設されました。ここでは連日のように華やかな舞踏会や宴会が開かれ、欧米の外交官らをもてなしました。しかし、多額の費用をかけたことや、極端な西洋化が国民の反感を招き、皮肉を込めて「鹿鳴館時代」と呼ばれました。
問7	答え ドイツ帝国	ドイツ帝国は強力な君主権を持つ国家であり、産業革命の急速な発展とともに軍勢力も強化しました。その中央集権的で強固な政治体制は、近代国家への脱皮を図っていた当時の日本にとって、西洋のモデルとして非常に魅力的に映りました。
問8	答え 関税率	関税率とは、外国からの輸入品にかかる税金の割合です。この権利が制限されていたため、安価な外国製品が流入し、日本の伝統的な産業が打撃を受ける要因となりました。
問9	答え 義和団	1900年、武術を学んだ農民を中心とする宗教的な組織「義和団」が、「扶清滅洋（清を助け、外国を滅ぼす）」を掲げて立ち上がりました。彼らは北京の公使館区域を包囲するなどの事件を起こしました。
問10	答え ポーツマス条約	1905年に結ばれたポーツマス条約により、日本は韓国での優越権や、ロシアから南樺太などを譲り受けました。一方で、期待されていた賠償金が得られなかったため、日本国民の間には大きな不満が広がりました。
問11	答え 1911	1911年、外務大臣であった小村寿太郎は、懸命な外交努力の末に欧米諸国との交渉をまとめ上げました。これにより、日本は自国の関税率を自由に決める権利を完全に取り戻し、長年の悲願であった不平等条約の改正を成し遂げました。
問12	答え 岩倉使節団	1871年、岩倉具視を特命全権大使として、木戸孝允や大久保利通ら政府の主要メンバーが欧米へ派遣されました。彼らはアメリカやヨーロッパ諸国を巡り、進んだ産業や政治制度を学びましたが、条約改正の交渉は相手国の理解を得られず失敗に終わりました。
問13	答え フェノロサ	フェノロサは、日本の美術が世界的に見て非常に高い価値を持っていることをいち早く見抜きました。彼は岡倉天心らと共に全国の寺院を調査し、伝統的な日本美術を保護・育成するための活動を行いました。
問14	答え 中国	八幡製鉄所は、当時の清（中国）にある大冶鉄山などから鉄鉱石を調達しました。地理的に距離が近く、海上輸送が容易であったため、安定した原料供給体制を整えることができました。これにより、日本の製鉄業は順調に生産量を伸ばすことができました。
問15	答え 衆議院	二院制のうち、衆議院は国民の選挙権を持つ人々の投票によって選ばれた議員で構成されました。これに対し、貴族院は華族や勅任議員で構成され、国民の直接的な選択とは異なる形で設置されました。
問16	答え 下関条約	1895年に結ばれたこの条約で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と多額の賠償金の支払いを約束しました。
問17	答え 自由党	板垣退助は1881年に国会開設を求める運動の中で、日本初の政党である自由党を結成しました。立憲改進黨が知識層を中心に支持されたのに対し、自由党は農村の地主や農民層に強く支持され、自由民権運動を強力に推進しました。
問18	答え ロマン主義	個人の自由な感情や情熱を解き放つことを目指す思想です。与謝野晶子の歌集『みだれ髪』などは、この思潮を代表する作品として知られています。
問19	答え 貴族院	貴族院は、皇族や華族、多額納税者などで構成され、民意を反映する衆議院に対して、政府寄りの立場をとることが多かったです。法案の審議において衆議院と対等な権限を持っていました。
問20	答え 帝国議会	貴族院と衆議院の二院制で構成されました。衆議院議員は一定額以上の直接国税を納める満25歳以上の男子による選挙で選ばれました。予算の審議や法律の制定を行う権限を持っていましたが、政府の権限が強く、しばしば対立が見られました。
問21	答え 条約改正	明治政府にとって、国の独立を確立するための条約改正は最大の課題でした。岩倉使節団による交渉は失敗したものの、まずは国内の法整備を進め、近代化された国家であることを世界に証明する必要性が認識されました。